



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月8日

上場会社名 ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社  
コード番号 6698 URL <https://www.visco-tech.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 秀之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 滝沢 義信  
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-6402-4500

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	658	8.1	111		107		77	
2023年3月期第1四半期	716	38.6	19		13		31	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 45百万円 ( %) 2023年3月期第1四半期 64百万円 ( 75.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	12.73	
2023年3月期第1四半期	5.08	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,519	3,455	72.4
2023年3月期	4,629	3,583	73.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,271百万円 2023年3月期 3,408百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		8.00	8.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 創業20周年記念配当 2円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	22.0	440	91.4	520	112.6	340	232.9	55.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	6,448,000 株	2023年3月期	6,440,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	376,778 株	2023年3月期	328,178 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	6,107,956 株	2023年3月期1Q	6,270,139 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 29,500株、2023年3月期 29,600株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期1Q 29,500株、2023年3月期1Q 29,900株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、世界的に根強いインフレ圧力に対応した各国の金融引き締め、欧米での金融不安、半導体を中心とした米中対立の進展と中国経済の鈍化に加え、国内では為替相場の変動が加わり、先行きが不透明な情勢が続いたほか、半導体や電子部品の市場においては、市場の弱含みが継続する状況となりました。

このような市場環境のもと、当社グループは顧客のニーズに対して、より柔軟かつ迅速に応えるため、前連結会計年度から引き続き、製品販売協業推進による市場拡大と光学ソリューションの充実を中心に営業基盤の強化に努め、特に海外顧客層の拡大に向けて海外営業拠点の増強に引き続き取り組んでまいりました。売上面におきましては、車載用及び民生機器用の電子部品検査用途の受注獲得に注力しておりましたが、設備投資時期のスライド、仕入部材不足による出荷遅延や部材価格高騰の影響も受けました。

その結果、連結売上高は658,878千円（前年同期比8.1%減）、売上総利益は371,546千円（同9.4%減）、営業損失は111,162千円（前年同四半期は営業損失19,439千円）、経常損失は107,598千円（前年同四半期は経常損失13,996千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は77,767千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失31,825千円）となりました。

なお、当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は4,060,170千円となり、前連結会計年度末に比べ131,832千円（3.1%）減少いたしました。これは主に、現金及び預金が159,882千円増加、及び販売在庫の引当により製品、原材料及び貯蔵品が28,868千円増加した一方で、売上債権の回収に伴い受取手形及び売掛金が406,062千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は459,328千円となり、前連結会計年度末に比べ22,125千円（5.1%）増加いたしました。これは主に、繰延税金資産が36,592千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は996,817千円となり、前連結会計年度末に比べ33,484千円（3.5%）増加いたしました。これは主に、販売在庫の引当に伴い買掛金が14,349千円増加、及び未払法人税等が6,574千円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は66,871千円となり、前連結会計年度末に比べ15,301千円（18.6%）減少いたしました。これは主に、前連結会計年度末に計上した繰延税金負債が解消されたことにより10,118千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,455,809千円となり、前連結会計年度末に比べ127,889千円（3.6%）減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が23,247千円増加、及び非支配株主持分が8,576千円増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失77,767千円を計上、配当金支払により利益剰余金が49,131千円減少、及び自己株式の市場買付等により自己株式が34,317千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.4%（前連結会計年度末は73.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年5月10日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信」からの変更はありません。

現時点の市場及び当社販売動向の認識は下記の通りです。

上期は、国内海外ともに市場の調整局面は続くものとみておりますが、下期は、EV用電子部品生産設備増強及びスマホ関連部品の生産設備立ち上がりにより市場の回復を見込んでおります。

なお、業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提と予測に基づき作成されたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,466,525	2,626,408
受取手形及び売掛金	1,069,093	663,031
製品	230,334	230,787
原材料及び貯蔵品	329,496	357,911
その他	96,678	182,183
貸倒引当金	△125	△151
流動資産合計	4,192,002	4,060,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	67,749	69,179
減価償却累計額	△31,793	△32,877
建物及び構築物(純額)	35,955	36,301
その他	481,121	491,587
減価償却累計額	△376,931	△388,184
その他(純額)	104,190	103,402
有形固定資産合計	140,146	139,704
無形固定資産		
ソフトウェア	164,335	163,698
その他	24,959	22,122
無形固定資産合計	189,295	185,820
投資その他の資産		
繰延税金資産	63	36,655
その他	107,697	97,147
投資その他の資産合計	107,760	133,803
固定資産合計	437,202	459,328
資産合計	4,629,205	4,519,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	170,671	185,021
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	251,400	245,568
未払法人税等	17,454	24,029
賞与引当金	73,000	37,433
その他	250,807	304,766
流動負債合計	963,333	996,817
固定負債		
繰延税金負債	10,118	—
株式給付引当金	27,516	26,565
資産除去債務	24,234	24,280
その他	20,303	16,025
固定負債合計	82,173	66,871
負債合計	1,045,506	1,063,689
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	493,338	494,090
資本剰余金	516,888	517,640
利益剰余金	2,530,471	2,403,572
自己株式	△289,750	△324,068
株主資本合計	3,250,948	3,091,235
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	157,110	180,357
その他の包括利益累計額合計	157,110	180,357
非支配株主持分	175,640	184,216
純資産合計	3,583,699	3,455,809
負債純資産合計	4,629,205	4,519,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	716,570	658,878
売上原価	306,453	287,332
売上総利益	410,117	371,546
販売費及び一般管理費	429,557	482,709
営業損失(△)	△19,439	△111,162
営業外収益		
受取利息	2,341	2,453
為替差益	4,428	2,379
その他	257	365
営業外収益合計	7,027	5,198
営業外費用		
支払利息	883	919
支払手数料	700	715
その他	0	0
営業外費用合計	1,584	1,634
経常損失(△)	△13,996	△107,598
特別損失		
固定資産除却損	15	106
特別損失合計	15	106
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,011	△107,705
法人税、住民税及び事業税	21,688	14,365
法人税等調整額	△18,736	△46,710
法人税等合計	2,951	△32,345
四半期純損失(△)	△16,963	△75,359
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,861	2,408
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△31,825	△77,767



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△16,963	△75,359
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	81,404	29,415
その他の包括利益合計	81,404	29,415
四半期包括利益	64,440	△45,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,916	△54,520
非支配株主に係る四半期包括利益	26,524	8,576

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式48,700株の取得を行いました。この取得等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が34,317千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が324,068千円となっております。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、当社の従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-ESOP)」(以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。)を導入し、従業員に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

(1) 取引の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し個人の評価および当社の業績に応じたポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、当社が予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

本制度の導入により、従業員の株価及び業績向上への関心が高まり、これまで以上に意欲的に業務に取り組むことに寄与することが期待されます。

(2) 本信託に残存する自社の株式

本信託に残存する当社株式を、本信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末30,932千円、29,600株、当第1四半期連結会計期間末30,827千円、29,500株であります。